

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 02020110

政策目標	5 ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ・オホーツク統一イメージ形成・発信プロジェクト 平成29年度～平成31年度 ・西紋5市町村連携地域モデル事業 平成29年度～平成33年度 ・オホーツク管内町村会による江東区連携事業 平成29年度～平成31年度
基本施策	24 効果的・効率的な行政経営	事業優先度	B	
単位施策	3 地方分権型行政の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	広域連携調査事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	2 財務企画課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	広域連携市町村数		#N/A	
事業目標	管内18市町村・西紋別地区5市町村	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	無	関係例規・法令名	無	
住民協働		関係個別計画名	無	

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会負担金)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会)  ・オホーツク統一イメージ形成・ 発信プロジェクト (負担金)560千円  ・西紋5市町村連携地域モデル 事業 (負担金)5,000千円  ・オホーツク管内町村会による 江東区連携事業
	事業費(千円)	5,560	0	0	0	5,560
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	5,000				5,000
	地方債	0				
	その他	0				
実 績 事 業 費	事業費(千円)	5,558	0	0	0	5,558
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	5,000				5,000
	地方債	0				
	その他	278				278
	一般財源	280	0	0	0	280
関 連 事 項	特定財源の名称 北海道地域づくり総合 交付金	【評価・実績】	(実施内容等) ・広域連携に係る調査研究 (町村長会議の開催)  ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) ・西紋別地区町村会総会の開催 ・観光に関する勉強会の開催 ・西興部村との合同ツアー実施  ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) ・西紋別地区町村会総会の開催 ・西興部村との合同ツアー実施 ・その他連携(準備) ・オホーツク町村会連携(江東区) オホーツク統一イメージプロジ 西紋連携地域モデル事業  ※事務事業評価結果 A-継続/拡充	(実施内容等) ・西紋別地区町村会総会等の開催 ・西興部村との合同ツアー実施 ・西紋連携地域モデル事業 ・オホーツク町村会連携(江東区) オホーツク町村会連携(江東区)  ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	4町村	4町村	4町村	西紋4町村、管内18市町村
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	0%	0%	0%	0%
		備考欄				

事業名	広域連携調査事業	評価者 管理職 職氏名	財務企画課長	佐々木幸博
		評価者 作成者 職氏名	財務企画課長補佐	大水 寛仁

様式1  
平成29年度実施  
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	西紋別地区4町村、オホーツク管内18市町村	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	西紋5市町村 オホーツク管内18市町村								
【抱える課題やニーズは】	地方分権の進展に伴う自治体裁量権の拡大等によって、多様化する行政ニーズへの対応、行財政効率化の観点から、広域連携による施策推進のニーズが高まっている	指標(指標計算式/解説)	指標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	広域自治体の連携・スケールメリットによる事務事業の効率化、地域イメージの効果的発信	① 西紋5市町村	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>5市町村</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>5市町村</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	5市町村	実績値	5市町村	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	5市町村										
実績値	5市町村										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	広域連携によって、より効果と質の高いサービスの提供、地域イメージの向上による地域経済の活性化が図られる	② オホーツク管内18市町村	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>18市町村</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>18市町村</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	18市町村	実績値	18市町村	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	18市町村										
実績値	18市町村										
達成度	100.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	<ul style="list-style-type: none"> <li>西紋別地区町村会総会等の開催～4町村</li> <li>西興部村との合同ツアー実施～2町村</li> <li>西紋連携地域モデル事業～5市町村</li> <li>オホーツク統一イメージプロジェクト～18市町村</li> <li>オホーツク町村会連携(江東区)～15町村</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各町村首長参加による総会の開催</li> <li>旅行代理店と連携し、西興部村「森夢」と雄武町「日の出岬」に宿泊する観光ツアー商品の造成・実施</li> <li>負担金の支出及び協定に基づく各種取組の実施(観光分野:国内外プロモーションなど、療育分野:支援体制の充実など)</li> <li>負担金の支出及び民間委託による18市町村共同プロモーションの実施(動画配信、SNSによる情報発信、ポスター等媒体作成など)</li> <li>オホーツク管内町村会の枠組みによる、東京都江東区との交流事業実施(環境フェア参加、相互視察・職員交流など)</li> </ul>									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	地方分権の進展により、基礎自治体における裁量権の拡大のもと、多様化する行政ニーズへの対応や地域経済活性化の観点から広域連携事業の検討・推進は継続して取り組む必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	従来までの西紋別地区町村会総会や西興部村との合同ツアーのほか、西紋5市町村の連携協定や、オホーツク管内等における広域連携事業(イメージ形成・発信プロジェクト、オホーツク町村会による江東区連携)についても本格稼働し、積極的な対応を図った。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成	
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	事業費を伴う取組については、補助制度を活用した負担金支出等により対応し、一般財源からの負担を抑制することができたほか、連携の枠組みが大きいほど、スケールメリットによって一定の事業効果が発揮できたものと判断する。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	広域連携事業の目的自体が、圏域住民に公平な成果をもたらすものであると考える。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>A</b>		
従来までの取組みのほか、より大きな枠組みでの動きが本格化し、積極的かつきめ細かな対応を図ることができた。		

今後の展開方向  
(Action)

<b>継続/現状維持</b>		
今後さらに大きな成果が得られるよう、各種事業に積極的に取り組むとともに、その成果を雄武町民が実感できる取組みにつなげていくことが重要である。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止